

「Vivid」はあざやかな、生き生きとした、活発な、はつらつとしたという意味の英語です。「You & I」は本市の男女共同参画行動計画にも用いたとおり、女性と男性のパートナーシップを意味

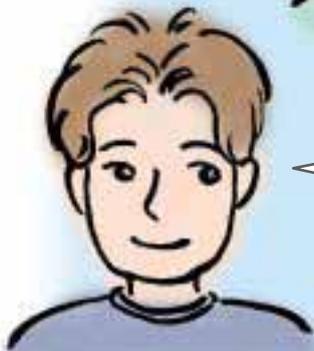
する言葉です。「女性も男性もいきいきと生きることができる」という、男女共同参画社会の理念を明確に表わす言葉として、愛称に決めました。

## 言った事ありませんか？ 言われた事ありませんか？

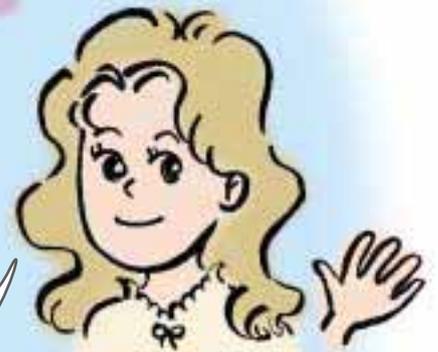
母さんは病気になる  
ないでくれ...  
俺が困る...



お前は  
長男だからね  
たのむよー。



仕事だから  
仕方がないだろ...



力仕事はお願いね

男の子でしょ!  
泣かないの!!



青いランドセルでは  
だめなの?

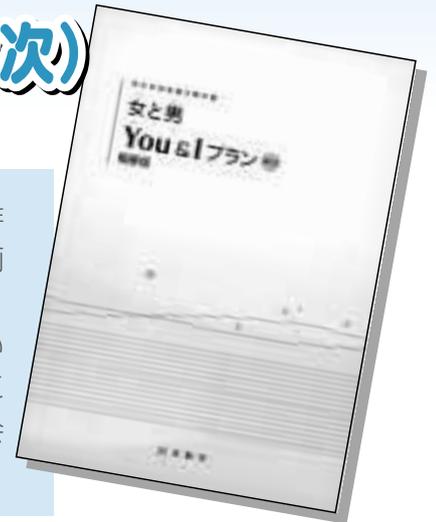
# 生駒市男女共同参画行動計画

ひと ひと ゆう あい

## 女と男 You & I プラン (第2次)

### 「男女共同参画社会」 ってなに？

男女共同参画社会とは、画一的に男女の違いを排除するものではなく、また、単に女性の社会参画を促進することを目的とするものでもありません。男性も女性もすべての人が、それぞれの持っている資質や能力を十分に発揮でき、個々人の選択に応じて納得のいく生き方を可能にするような社会をいいます。



このような男女共同参画社会の実現を21世紀の我が国社会を決定する最重要課題と位置付け、平成11年に「男女共同参画社会基本法」が、平成12年に「男女共同参画基本計画」が制定されました。本市におきましても、平成8年の「生駒市女性行動計画 女と男 You & I プラン」に基づいてさまざまな施策を行ってまいりましたが、より一層の総合的、計画的な推進を図るため、平成17年度から平成26年度までの10年間を計画期間とした「生駒市男女共同参画行動計画 女と男 You & I プラン (第2次)」を平成17年6月に策定いたしました。その概要をご紹介します。

## 計画の基本理念

### ① 女と男、その人権の尊重

固定的な性別役割分担意識や社会的、文化的に形成された性別（ジェンダー）意識に基づく社会制度や慣行を見つめ直し、男女の個人としての尊厳を重んじ、あらゆる分野において男女が対等に、それぞれの人権が尊重され、共に多様な生き方を認め合い、一人ひとりが自分らしく、自立した生き方ができるような社会をつくれます。

また、出身、国籍、障がいの有無などによらず、それぞれの人権が保障され、経済的・社会的に自立できる社会をつくれます。

### ② 女と男、あらゆる分野への共同参画

女性が自らの個性や能力を発揮し、政治的、経済的、社会的、文化的に力を備えた存在になること（エンパワーメント）を支援するとともに、社会のあらゆる分野での活動に参画する機会の男女間格差を改善します。

また、男女が互いに協力し、家庭生活と職業生活、学習活動、地域活動等が両立できる社会をつくれます。

### ③ 女と男、あらゆる分野での連携・協働

男女が家庭や地域、職場等において、連携・協働して施策・事業を推進するとともに、それぞれの役割に応じた取り組みを行い、豊かで成熟した市民社会をつくれます。

# 計画の施策体系

## 〔基本目標〕

## 〔基本方針〕

## 〔基本施策〕

**1**  
男女が人権を尊重し合えるまちをつくりましょう

- 1 人権意識を高め、男女の人権を守ります
- 2 男女共同参画の視点に立った教育を進めます

- 1 男女の人権を確立するための意識を高めます
- 2 暴力や虐待を許さない地域づくりを進めます
- 3 暴力や虐待についての相談・支援体制を整えます
- 4 学校等において男女共同参画の視点に立った教育を進めます
- 5 家庭や地域社会において男女共同参画の視点に立った教育を進めます

**2**  
男女が共にあらゆる分野に参画できるまちをつくりましょう

- 3 女性の参画を進めます
- 4 男女が共に働きやすい環境づくりを進めます
- 5 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立を支援します

- 6 男女共同参画の視点に立って慣習や慣行、社会制度を見直します
- 7 政策・方針決定過程への女性の参画を進めます
- 8 女性のチャレンジを支援します
- 9 労働における男女共同参画を進めます
- 10 多様な働き方を支援します
- 11 男女労働者の働きやすい環境づくりを進めます
- 12 子育てや介護を支援します
- 13 男性の家庭生活への参画を進めます
- 14 地域活動における男女共同参画を進めます

**3**  
生涯にわたり健康で安心して暮らせるまちをつくりましょう

- 6 生涯を通じた心と身体の健康づくりを進めます
- 7 だれもが安心して暮らせる環境を整えます

- 15 性と生命を尊重する意識を高めます
- 16 生涯を通じた女性の健康づくりを進めます
- 17 男性の心身の健康づくりを進めます
- 18 援護を必要とする人の生活自立を支援します
- 19 看護や介護への男女共同参画を進めます
- 20 男女共同参画による福祉のまちづくりを進めます

**4**  
男女共同参画社会の実現をみんなで進めましょう

- 8 市民との協働による総合的な推進体制を整えます

- 21 庁内における推進体制を強化します
- 22 市民参画による推進体制を整えます
- 23 女性センター機能を充実します



# 家族に言われてハッとした一言

私たちは30歳、40歳代の育児まった中のお母さんグループ「mom.mom」です。普段の生活の中で、あれっ?と思ったことについて少し考えてみようと思ってきました。今回は「生駒市男女共同参画行動計画 女と男 You&I プラン (第2次)」を見ながら、いろいろな方のお話を聞いてみました。

## 「私が稼いだお金だから」

妻は時々パートタイムで仕事をしています。たまには夫婦で出かけるのもいいじゃないかと思い、誘うと「お金がもったいない」と断られました。しかし平日、妻は友達どうしでランチに出かけているようです。どうしてだ?と聞くと「私が稼いだお金だからどう使ってもいいでしょ?」と言います。私が稼いだお金も自由に使っているのに…?複雑な気持ち…。

(50歳代・男性)



## 「そんな暇があったら仕事をしたら?」

ボランティアのお手伝いをする話を夫にしたら、言われました。「そんな暇があったら仕事をしたら?」男性は、女性が家庭や仕事以外の場で、自己実現やボランティア、社会参加をしたいと考えることに関心がないのかも。

(30歳代・女性)

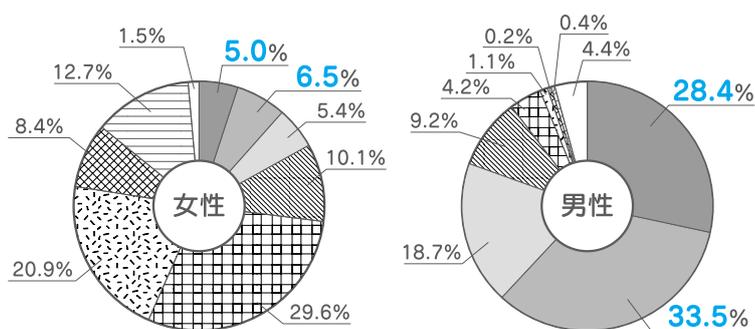
## 「どうして、一人でなんでもやっちゃうんだ?」

二人の子どもを持ち、仕事を持ち、休日はこなしきれない家事で大忙しの私に、「どうして一人で、なんでもやっちゃうんだ?」と夫が言いました。夫は仕事で疲れているだろう、と私は遠慮していました。でも言われたのです。「家族なのだから気を遣うなよ。疲れているのも、自分の時間が欲しいのも、俺もお前も同じ。だから、何をしてほしいか言ってくれよ。俺にも協力させてくれ」と。そんなこと思っていたのか…。

(30歳代・女性)



## 男女の平日家事時間の比較



資料：2003年市民アンケート調査

中学・高校で家庭科が男女共修になって10数年。テレビでは男性が家事をする姿も見られるようになりました。でも、女性の社会進出度が高い北欧では「家事の出来ない男性は結婚できない」といわれているそうです!



## 「人には言うなよ」

料理と言えばインスタントラーメンくらいしかできない夫が「少くらい作れるようにならないと」とシチュー作りに挑戦。私はそれが嬉しくて友人に話したら、友人は夫の事を褒めてくれました。さっそく喜んで夫に報告したら「人には言うなよ」と言われてしまいました。男が料理をする事を知られるのが恥ずかしいらしい…。

(30歳代・女性)



## 「えー知らないのー？」

車についての質問に答えられなくて、女性から言われた一言。機械や車に詳しくない男だっているのだ！女性だって料理の出来ない人がいるし、裁縫が苦手な女性も知っている。

(20歳代・男性)

## 「どうして女の子はダメなの？」

娘の行儀が悪かったり、乱暴な言葉遣いをする時、つい言ってしまいます。「女の子でしょ！」すると「どうして女の子はダメなの？」と娘。えっ!?

(30歳代・女性)



## 「ひとりが楽でいい」

夫を亡くして長い母に「再婚は考えないの？」と聞くと「また、男のひとりの面倒をみるのは嫌だわ。ひとりが楽でいい」と言いました。そうか…。

(50歳代・女性の娘)

## ジェンダー・エンパワーメント指数 (GEM)

女性が積極的に経済界や政治生活に参加し、意志決定に参加できるかどうかを測る指数

世界80カ国中	1位	ノルウェー
	2位	デンマーク
	3位	スウェーデン
		⋮
	43位	日本

(2004年は78カ国中38位)

資料・国連開発計画「人間開発報告書2005」より

家族とはいえ、夫婦、親子とはいえ、気を遣いながら生活をしているものです。居心地のよさから、ときには甘え過ぎたり、我が強くなったりします。

どんな家族でも話をするって大事です。言葉で伝えないとわからない気持ちがお互いにたくさんあります。

相手に言われた一言で「???」と思った言葉、「えっ」と思った言葉があったら少し考えてみてください。男の本音、女の本音が隠れているかもしれませんよ。

# 「日本女性会議2005ふくい」派遣レポート

「生駒市男女共同参画行動計画 女と男 You&Iプラン(第2次)」基本施策22 市民参画による推進体制を整えます

「**生駒市男女共同参画国内研修派遣事業**」を行っています。

多様な学習機会の提供や問題解決に取り組む方々との交流等を通じ、男女共同参画社会に関する理解を深めるとともに、地域社会におけるリーダーづくりを目的として、公募市民5名を「日本女性会議2005ふくい」に派遣しました。

**開催日** 平成17年10月7日(金)・8日(土)

**開催場所** 福井県福井市(フェニックス・プラザなど)

**テーマ** 女と男が創る豊かな未来 ともに語ろう不死鳥の郷土で

**基調講演** 「新しい時代の道しるべは男女共同参画社会」  
講師:有馬 真喜子さん

**シンポジウム** 「考えよう、変わろう、しっかり生きよう」  
コーディネーター:坂東 真理子さん  
パネリスト:鈴木 光司さん、三隅 佳子さん、白石 真澄さん、  
山田 昌弘さん、名取 はにわさん

**記念講演** 「女がかわると社会が変わる 男がかわれば家庭が変わる」 講師:加藤 タキさん

**分科会** 1 DV 2 女性と職場 3 子育て 4 国際交流 5 政策決定における男女共同参画 6 健康  
7 メディア 8 市民と行政のパートナーシップ 9 家庭での男女共同参画 10 農山漁村の女性  
11 教育 12 環境



石川 明子さん

日本女性会議に初めて参加しました。私にとって勇気を持って行動し、実行できたことは大きなチャレンジでした。有馬真喜子さんの講演の中で話された、“男女共同参画”は、社会のあらゆる分野を貫く“横ぐし”の一つとして必要という考え方に大いに賛同致しました。

気づく 目覚める 行動する 実行に移すこと、また、具体的に方向性を持って進んでゆくことが大切であると痛切に感じました。行政に要求するだけでなく、対等の立場で話し合いを持って解決する。それには、横一列になって考え、話せるよう、私達も実力を付けてゆく必要があります。

分科会の北沢コーディネーターの意見に「Good Example いい例をポイントだけ話してもらおう」がありましたが、悪い例をかかげるのは簡単ですが、いい例の一つでも増やして住み良い社会にしていけたらと思います。

福井で実り多き二日間でした。この間、誕生日を迎え、同行した皆から祝福をしていただき、更に感謝です。

高村 正彦さん

全国から2,500人が集い、大変盛況でした。全体会議の基調講演と記念講演等では、21世紀は少子高齢化社会等で、男性も女性も適材適所でそれぞれの能力を発揮していくことが必要であることから、男女共同参画社会の気運を盛り上げていくものでした。

分科会では「健康」を選択しました。そこでは、心の健康と体の健康に一番大事なものは食事であり、旬の野菜や魚を食べることの重要性と姿勢を良くして腹式呼吸により新鮮な酸素を十分取り入れることの大切さを教わり大変有意義な会議でした。

鶴田 昌子さん

初参加の日本女性会議は、私にとってとても新鮮で、有意義なものでした。日本全国から結集した老若男女のパワーと、迎えてくれた福井の人々の暖かい県民性を肌で感じる事ができました。

又、日本女性会議とは、女性問題だけを語る会議ではなく、より幸せな社会を作る為、女と男が語りあう会議であることを知りました。

あらゆる分野で、固定観念にとらわれず、人権を尊重する“横ぐし”としての男女共同参画が、これからの社会に必要なだと感激しました。

永野 洋子さん

『男女共同参画』という言葉を知ったのは2年程前で、専業主婦の私は、日本女性会議すら知らなかったのですが、市民グループ活動に参加するようになり、もっと基本を知りたいと思うようになりました。

基調講演では期待通りの内容を聞くことができ、大変満足しました。しかし、世界中が取り組んでいる割には、生駒市民をはじめ一般には普及していない事を強く感じました。この会場の熱気をそのまま伝えていく事ができたら。子育て、福祉、人権、ジェンダー、DV、すべてが『男女共同参画』にかかわる事なのです。まずは、主婦どうしのお喋りの中から広めていこうと思っています。

久田 恵子さん

男女共同参画社会を目ざして全国から集まった2,500名の女と男の熱気があふれていた「日本女性会議ふくい」。 私たち一人ひとりが力をつけて、いい地域・いい社会をつくろうとの基調提案。加藤タキさんの「あなたにしかできないこと」を使命感として持ちながら、「人の役に立ちたい」という気持ちで生きようというメッセージ。次世代の子どもたちがお互いを尊重しながら生きられる社会づくりのために熱心に討議された“教育”の分科会。生駒市のなかまと共にパワーをたくさんもらった私は、地域や職場での新たなチャレンジへの思いを強くしました。次は行動して前進です！

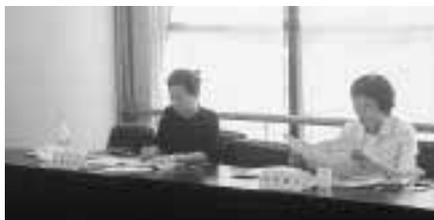
おたよりをください

キリトリ線

Area with horizontal dashed lines for writing feedback.



事前研修会・事後報告会



読後のご意見ご感想や生駒市の男女共同参画施策に関するご意見をお待ちしています。なお、お寄せいただいたご意見等は本誌に掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。  
e-mail(jyosei@city.ikoma.lg.jp)も受け付けます。

# 生駒市女性センターからのインフォメーション

「生駒市男女共同参画行動計画 女と男You&Iプラン(第2次)」基本施策23 女性センター機能を充実します

女性センターでは、男女共同参画の視点で新たな活動を広げたり、自分を見つめる機会となるような講座を企画しています。

平成18年度は、「自己表現セミナー」「男性学講座 男のいきかたセミナー、男の料理教室」や、専門講座、元気がでるような講座を予定しています。

「広報いこま」やホームページ  
(<http://www.city.ikoma.lg.jp/>)  
などでお知らせいたしますので、  
ぜひご参加ください。



「生駒市男女共同参画行動計画 女と男You&Iプラン(第2次)」基本施策22 市民参画による推進体制を整えます

この情報誌の編集には、平成17年度「情報発信スキル養成講座」の受講者が中心に集まった会「mom.mom」に参加していただいています。

郵便はがき

630-0288

50円切手  
を貼って  
投函して  
下さい。

生駒市東新町8-38

生駒市教育委員会女性青少年課

びびっと ゆうあい  
『Vivid You&I』係行

ふりがな

お名前 年齢 歳

〒

ご住所

TEL ( )

匿名希望 有(ペンネーム) ・ 無

この情報誌をどちらで入手されましたか。

## 編集後記

 Saku mom.	<p>一人ではできないことも、力を合わせるとできた。どんどん膨らんでいった。補い合うことの楽しさを知ることができた。次はどんな発見があるのかなあ。</p>
 Kero mom.	<p>人に言われて気が付く時があります。話をしてみてもわかる事があります。えっ?と思ったら少し考えてみてはどうでしょう。話をしてみてもどうでしょう。4人でいろいろ話をしている経験をしました。</p>
 Sashimi mom.	<p>毎日の生活の中で心にひっかかったことを“自分ごと”として考えるとさまざまな課題が見えてきます。読んで「そうそう!」「ちがうんじゃない?」など、あなたの声を聞かせてください。</p>
 Nora mom.	<p>胸のうちでぱっと開いた感動や考えは、誰かとの討論や共感でますます広がります。そんなきっかけを求めてこの誌面作りに参加しました。この誌面がまたどなたかのきっかけになるといいなと願っています。</p>

生駒市男女共同参画情報誌・第18号  
発行 = 生駒市・生駒市教育委員会  
編集 = 生駒市教育委員会事務局女性青少年課  
(〒630-0288 生駒市東新町8-38 ☎0743-74-1111内線673)  
e-mail ( [jjyosei@city.ikoma.lg.jp](mailto:jjyosei@city.ikoma.lg.jp) )  
発行日 = 平成18年(2006年)3月

(この情報誌は再生紙を使用しています)